



神奈鍼会報

第 160 号

平成 30 年 6 月 30 日発行

発行人 一般社団法人 神奈川県鍼灸マッサージ師会 会長 伊勢山 竹 雄 編集者 太 田 修 二

〒231-0065 神奈川県横浜市中区宮川町 2-55 ルリエ横浜宮川町 304

TEL.045-242-7790 FAX.045-242-7791 E-mail: kanasin@apricot.ocn.ne.jp

平成 30 年度 第 5 回定時代議員総会開催



平成30年6月10日（日）、第5回定時代議員総会が「プロミティあつぎ」に於いて開催された。本年は役員改選にあたり、新役員が選出され承認された。（下記）

代議員総数 35
出席代議員 27
欠席代議員 8（委任状3）

第1号議案：平成29年度第5期事業報告及び計算書類の承認について

第2号議案：平成30年度第6期事業計画案及び予算案の承認について

第3号議案：役員改選について

第4号議案：単位師会提出議案

第5号議案：その他



【 新 役 員 】

会 長	伊勢山 竹 雄	保 険 部 長	角 田 敏 男
副 会 長	梅 田 春 樹	学 術 部 長	小 川 眞 悟
福 利 厚 生 部 長		学 術 部 次 長	朝 日 山 一 男
副 会 長	大 淵 真	広 報 部 長	太 田 修 二
組 織 部 ・ 青 年 女 性 部 長		業 務 部 長	小 野 良 太 郎
総 務 部 長	松 野 徹	監 事	沢 田 昌 子
総 務 部 次 長	往 田 和 章		
会 計 部 長	川 口 京 子		



第 45 回 神奈鍼学術大会のお知らせ

平素は学術部の活動にご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成30年度、第45回神奈鍼学術大会を開催いたします。

つきましては、下記の要項で開催いたしますので、奮ってご参加願います。

この講演会は、財団法人東洋療法研修試験財団（厚生労働省直轄）の生涯研修認定講習会となっておりますので、参加時は受講カードをご持参願います。

◆日 時／平成30年7月22日（日） 10：00～17：00

◆会 場／湘南医療福祉専門学校 JR横須賀線 東戸塚駅 西口下車徒歩2分
神奈川県横浜市戸塚区川上町84-1

◆内 容／第1部 10：00～12：15

演 題：「耳の疾患」～難聴・耳鳴りの病因と治療法

講 師：慶応義塾大学病院神経内科 非常勤講師

鳥海 春樹 先生

第2部 13：15～15：30

「会員発表」（発表後、鳥海先生からの講評）

第3部 16：00～16：45

演 題：「介護保険制度改正のポイントと介護予防」

講 師：神奈鍼学術委員 林 秀卓 先生

関東・東海地区ボッチャ大会 鍼マッサージコーナー 設置報告

朝日山 一男



5月12日（土）横浜ラポールにおいて関東・東海地区ボッチャ大会が開催され、ボッチャ競技役員の御尽力により、大会会場内にケアブースを設け、選手の施術にあたることができました。施術者は、京都、岡山、福島等遠方からの先生も多く、ボッチャ競技への関心が高まり、身障者スポーツへのサポートが広がりつつあります。今回は、審判初級を取得するグループ11名と施術グループ10名に分かれ、選手の対応にあたりましたが、40名の施術を行うことができました。

ボッチャ競技への神奈鍼としてのサポートは全国でも初めてであり、今後業団が身障者大会へのサポートの契機となると考えます。国体における身障者大会での鍼マッサージコーナーの設置は毎年行われているものの、平素からの大会へのサポートは行われていないことから、このように地域の大会からの関与は、地域の身障者のアスリートの方々を支える大きな力になると思われまます。今後も多くの方の参加を期待いたします。

今年度初の未病イベントが海老名で2日間開催されました



去る4月14（土）15日（日）『“人生100歳時代”を健康に過ごそう!! 健康フェスティバル in えびな』と題し、市民の皆様へ、健康寿命に関する意識啓発と介護や認知症など各種予防が県央地域の海老名で開催されました。

県政策本部より「よしもと芸人」やかながわ健康財団そして県会議員・海老名市長を来賓に迎え、海老名医師会・歯科医師会・薬剤師会の3師会が協力され、私達（一社）神奈川県鍼灸マッサージ師会でも地域住民に鍼灸の効果を普及啓発し、そして疾病予防の為に、かかりつけ鍼灸治療院の大切さを訴え、ちらしに掲載されたホームページを見ていただき身近の治療院を利用していただくように「つぼを覚えて元気になろう」のテーマで参加しました。

14日は朝日山理事の他、川崎師会と茅ヶ崎師会の有志3人で107名を15日は小田原師会と藤沢師会の有志3人で58人を円皮鍼体験していただきました。

ご協力いただきました会員に心よりお礼申し上げます。有難うございました。



報告 業務部 梅田 勲

一般社団法人 横浜市鍼灸マッサージ師会 合併・法人化創立10周年記念式典

会 長 荒 井 務

平成20年6月 神奈鍼師会第2ブロック11区師会が合併し、中間法人
浜鍼師会を設立して、早いもので10年が経ちました。ここに創立10周年
記念式典を開催し、記念誌を作成しました。記念誌につきましては浜鍼師
会ホームページにPDFファイルにして掲載しますので後日ご覧ください。

合併法人化創立10周年記念式典は、平成30年6月17日（日）横浜ロイ
ヤルパークホテル（鳳翔・3階）にて、神奈鍼師会伊勢山会長、理事、各
師会長、他に関係者ご来賓をご招待、会員及び関係者合計135名にて第一
部式典を開催しました。第二部は祝宴に声楽コンサートMusica Antica
（ムジカ・アンティカ）企画の津軽三味線演奏、オペラ公演があり大変盛
り上がり楽しんでいただきました。二次会を企画、SIRIUS（シリウス）
ランドマークタワー70階、眺望景観最高のスカイラウンジで38名が参加、
楽しいひと時を過ごしました。

お陰様で盛会に開催出来ましたことをこの場をお借りしてお礼申し上
げます。



●厚労大臣免許保有者証 平成 30 年度申請受付

1. 申請期間：平成30年7月1日～8月31日（神奈鋳提出8月31日必着）
2. 申請発行代：新規・書換え・再発行 4,000円／人

※但し平成30年度、全鋳師会会員については、保持・普及推進の為、新規 2,000円／人、書換え・再発行 1,000円／人、助成いたします。

【新 規】 会 員 2,000円 会 員 外 4,000円

【書換え・再発行】 会員 3,000円 会員外 4,000円

3. 申請システムについて

1) 申請者 (ユーザー) 用のサイト <https://skmsys.oitsk.jp/houser>

会員や一般有資格者が申請用紙を作成、印字するページです。

詳細は(公社)全日本鍼灸マッサージ師会ウェブサイトにも掲載してあります。

<https://www.zensin.or.jp/>

神奈鍼事務所 045-242-7790

ゆうちょ払込み口座

口座番号 00220-3-7872

一般社団法人神奈川県鍼灸マッサージ師会

* 本籍地や氏名、免許番号に変更があった場合は、東洋療法研修試験財団に書き換え交付申請を完了の上申請して下さい。

書き換え交付申請の方法は東洋療法研修試験財団ホームページに情報が掲載してあります。

公益財団法人東洋療法研修試験財団

〒105-0012 東京都港区芝大門 1 丁目 16 番 3 号 芝大門 116 ビル 6 階

TEL 03-3431-8771 FAX 03-3431-8772

●神奈鍼ホームページ ユーザー名パスワード変更

平成30年7月1日より、以下の通り神奈鍼ホームページ>会員ページのユーザー名・パスワードを変更致します。

ユーザー名 knshqm

パスワード 66Xpq23h

●平成30年度 神奈鍼事務所夏期休業

7月30日(月)より 8月1日(水)まで



●第17回 東洋療法推進大会 in 鹿児島

大会テーマ「明治維新150年と東洋療法～敬天愛人～」

【日時】2018年10月14日(日)12時～

10月15日(月)13時

【会場】鹿児島サンロイヤルホテル 鹿児島市与次郎1丁目8番10号

【参加費】全鍼師会会員 10,000円(付添無料)

一般有資格者 15,000円

《学生》学校申込 2,000円

当日 3,000円

『県民公開特別講座』※県民入場無料

特別講演 演題：「西郷隆盛の文明観」

講師：原口 泉 先生

主催：公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会

共催：鹿児島県鍼灸マッサージ師会

九州鍼灸マッサージ師会連盟



福利厚生部より ●●●●●●●●●●



同好会について

福利厚生部 梅田 春樹

団体の会員における人間性及び資質の向上は、その組織の責任であると言われております。現在、神奈鉦では青女・福利厚生部共催による活動としてボウリング大会が実施されておりますが、より会員の福利厚生の向上、会員相互の親睦、更に教養を深め、健全な心身を育成することを目的とするため同好会活動の導入を決定いたしました。

この同好会は神奈鉦会員のスポーツから文化、音楽等あらゆる分野にわたる活動を支援するためのものですので同好会の設立にご協力ください。

設立にあたっては下記要領を参考にしてください。

【同好会設立要領】

1. 届出制として設立届（所定用紙）を神奈鉦に提出する。
2. 代表を含む発起人は正会員3名以上とする。
3. 同好会会員は神奈鉦正準会員をもって構成する。
4. 自主運営を基本とし神奈鉦は介入しない。
5. 神奈鉦は同好会の規模に応じて1万円～3万円の年間助成金を拠出する。
6. 年1回活動報告、活動計画を提出する。

※同好会設立届出書を会報に同封いたしますのでご参照ください。

組織部・福利厚生部より ●●●●●●●●●●

入会報奨金制度”導入!

本年度より新入会希望者を紹介された本会員に対して下記の通り入会報奨金を贈呈する制度が導入されますので、ふるって未入会の友人、知人や近隣地域の有資格者をご紹介ください。

入会申込書と備え付けの紹介カードを師会長経由で神奈鉦事務所に提出されますと、入会手続終了後、下記の通り報奨金をお支払いいたします。

記

期 間：自平成30年4月1日～至平成32年3月31日

報奨金：正会員1名につき 金10,000円

準会員1名につき 金 5,000円

※入会者紹介カードを会報に同封いたしますのでご参照ください。

報告書提出のお願い

会員の皆様におかれましては日頃から業務に関しましてご協力賜り感謝申し上げます。
ご存知の事と思いますが平成20年4月から産業廃棄物の排出事業者が産業廃棄物を委託
処理する時に交付する産業廃棄物管理表（以下「マニフェスト」という。）の報告制度が
施行されています。

昨年度「平成29年4月1日～平成30年3月31日」の1年間に廃棄処理業者に依頼し、
廃棄処理をされた治療院は、6月の末日「6月30日」迄に県内の事業所の所在地を管轄
する地域県政総合センター（横浜市・川崎市・相模原市・横須賀市内の事業所はそれぞれ
の市）に報告書提出の義務がございますので、廃棄処理業者と連絡をとって頂き、事務処
理されます様お願い申し上げます。

また、廃棄を数年間溜めておられる治療院におかれましては、衛生管理上好ましい状況
ではありませんので、適切な処理をお願い致します。

マニフェスト制度とは、産業廃棄物の処理を他社に委託する場合、適正に処理されてい
るかを把握・管理し、排出事業者の社会的責任を果たすと共に、不法投棄を未然に防止す
るための制度です。

★産業廃棄物管理票（マニフェスト）交付等状況報告について

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f4463/>

【問い合わせ先】

神奈川県環境農政局環境部資源循環推進課 指導グループ	045-210-4159
横須賀三浦地域県政総合センター環境部	046-823-0210
県央地域県政総合センター環境部	046-224-1111
湘南地域県政総合センター環境部	0463-22-2711
県西地域県政総合センター環境部	0465-32-8000
横浜市資源循環局事業系対策部産業廃棄物対策課	045-671-2513
川崎市環境局生活環境部廃棄物指導課	044-200-2581
相模原市環境経済局資源循環部廃棄物指導課	042-769-8358
横須賀市資源循環部廃棄物対策課	046-822-8523

お問合せ：神奈川県環境農政局環境部資源循環推進課長 指導グループ 廣松・池田

電話 045-210-4159